

静原小 学校通信 4号

平成19年6月8日
京都市立静原小学校
校長 榎木 稔

心と体を育む食育の推進

校長 榎木 稔

京都市の学校では、心と体を育む食育の推進の取組を行っています。児童・生徒が、食の大切さや楽しさを知り、心身の成長や健康の保持増進のため、食生活を自ら管理していく能力を身に付けられるように、学校給食を生きた教材とし食に関する指導の充実を図っています。さらに、自然の恵みや他の動植物の命を食して生きている事や、食に関わる人々への感謝の心をはぐくみ、伝統食文化を尊重し日本型食生活を推進するよう、家庭や地域、食の専門家と連携した食育を推進しています。

本校では、田や畑で育てた、米・もち米・古代米・サツマイモ・大豆・とうもろこしなどを使って、自分の力で調理し、できた料理をみんなで楽しくいただく事を通して、食育を推進していきたいと考えています。保護者や地域の方々のご協力を得まして、1反

(10アール)の田に、米(キヌヒカリ)・もち米(ハブタイモチ)・7種類の古代米(戸隠、種子島、はまかおり、ベンガラモチ、朝紫、鈴稲、赤米)を田植えする事ができました。また、畑には、300本のサツマイモの苗(ナルトキントキ)を植える事ができました。子ども達が貴重な体験をできたことを大変うれしく思っています。

食の専門家と連携した取組としては、次のような活動を予定しています。

＊和菓子作り体験教室 [6月11日(月) 10:00～12:00]

講師：有限会社 相生本舗 代表取締役 堀田 輝彰氏

＊飯盒炊爨及び料理教室 [6月18日(月)、7月21日(土)、9月24日(月)、夏季休業、冬季休業、春季休業、以上6回を予定しています。]

講師：ボーイスカウト72団の皆様

＊日本料理体験教室 [和食の専門家の指導により和食の調理にチャレンジします。] 現在、講師をしていただける方を探しています。ご紹介いただければ大変うれしいです。

本校の食育の取組については、11月2日(金)の自由参観日に、食育の授業公開、各学年の実践発表会を行う予定をしています。

年生の手で入学おめでとうのくすだまがわられると、大きな歓声があがりました。

映像を見た後、収集車によって回収されたごみが燃やされ処理される過程を、わかりやすく説明していただきながら見て回りました。ごみクレーンの予想外の大きさに驚いたり、実際にごみが燃えている様子をコンピュータの画面で見て、「おおっ。」という声をあげたり、まさに『百聞は一見に如かず』でした。

小雨の降る中でしたが、地域の方々に教えていただきながら田植えの体験学習をしました。素足で田んぼの中に入ると「うわぁ」という歓声。ズボンと田んぼに足が吸い込まれ